

未来博士 3分間 コンペティション2019

挑戦者
大募集!

未来博士3分間コンペティションとは、
博士課程後期学生が、自身の研究の**ビジョン**と**魅力**について、スライド一枚を
背景にし、誰もが分かるように3分間で語るスピーチ大会です。
あなたも挑戦してみませんか？

日時 2019年 **7/11**(木)
13:00~16:00(予定)

会場 産官学連携プラザ3階
日亜ホール
(常三島キャンパス)

* 当日までのスケジュール

↓
5月13日(月) 募集開始
6月24日(月) 応募締切
7月11日(木) 発表者決定
9月14日(土) 大会当日

※諸事情により変更になる可能性があります。
詳細については下記公式サイトをご確認ください。



2018年大会受賞者

応募要項	応募部門 (募集人数)	●日本語部門(12名程度) ●英語部門(12名程度) ※併願可。大学によっては事前選考を行う場合があります。	応募締切 6/24 (月) 正午
	対象	広島大学・山口大学・徳島大学・愛媛大学・岡山大学・香川大学・岐阜大学・ 高知大学・島根大学・鳥取大学・鳴門教育大学・国立遺伝学研究所・県立広島大学・ 高知工科大学・広島市立大学・広島国際大学・立命館大学の全分野の博士課程後期学生	
	応募方法	詳細はこちら(公式サイト) ☞ https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2019	
	お問合せ	未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局 TEL : 082-424-2058 メール : hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp	



未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局
(広島大学グローバルキャリアデザインセンター内)
◎公式サイト <https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/>

共
催

GSC広島(アジア拠点広島コンソーシアムによるグローバルサイエンスキャンパス構想)
広島大学大学院リーディングプログラム機構
「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」及び
「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」

特
別
協
賛



SPRINGER NATURE

中外テクノス



JSW 日本製鋼所



協
賛

協和発酵バイオ株式会社山口事業所、日本製鉄株式会社
日本ハム株式会社中央研究所、株式会社野村総合研究所

後
援

千田塾
トーストマスターズ・インターナショナル

世界は、あなたのプレゼンを待っている!!

未来博士 3分間 コンペティション2019

日時

2019年 9/14 (土)
13:00~17:15 (予定)

会場

東広島芸術文化ホール
くらら 大ホール

博士課程後期
学生対象

あなたの研究のビジョンや魅力をオーディエンスにぶつけてみないか。

プログラム

13:00 開会式

13:10 未来を拓く! おもしろ研究最前線

13:30 3分間で未来を拓く!
プレゼンテーション

日本語部門
英語部門

※西日本の博士課程後期学生によるプレゼンテーション

15:20 休憩

15:25 高校生による1枚で未来を拓く!
ポスターセッション

16:25 休憩

16:30 審査発表・表彰

17:10 閉会式

※プログラムは変更になる場合がございます

What's

3分間コンペティション?

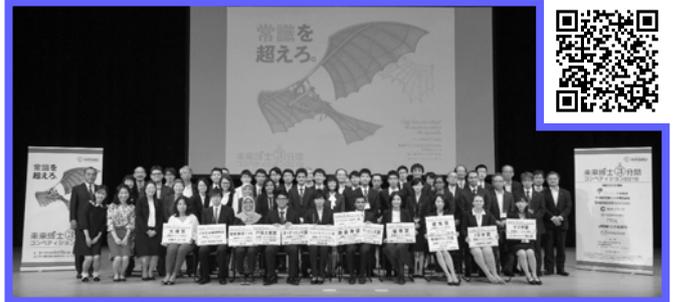
オーストラリアのクイーンズランド大学で始まり、現在は少なくとも65カ国600校以上の大学で実施されています

<https://threeminutethesis.uq.edu.au/watch-3mt>

●過去の未来博士3分間コンペティション

過去大会の優秀者の発表動画を公開しています

https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/hiraku3mt_pastwinners/



賞

★最優秀賞

★グローバルチャレンジ賞

★優秀賞

★特別協賛企業賞

★オーディエンス賞

日本語・英語部門共通

日本語部門

英語部門

日本語・英語部門共通

日本語部門

英語部門



※高校生や一般来場者も、オーディエンス賞の審査に加わる予定です



未来を拓く地方協奏プラットフォーム「HIRAKU」とは...

広島大学が代表機関、山口大学と徳島大学が共同実施機関として推進している事業。若手研究者が人社系・理工系のジャンルを越えて異なる領域にも果敢に挑戦することで、社会を変革する意識と情熱をもった人材となることをめざしています。また、中国・四国地方を中心とする西日本の国公私立大学、そして多くの企業や公的機関を連携機関とした産学官コンソーシアムを形成し、協力して次世代を担う優秀な若手研究者の活躍の場を創出します。